



改組新第2回日展 文部科学大臣賞「駿歩」(平成27年)

魅せる
黒白の美

たかき せいこう

高木聖雨書展

平成28年

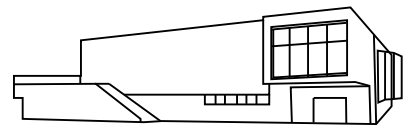
8月5日(金) - 9月25日(日)

9:00 ~ 17:00 入場無料

※初日はオープニングセレモニー終了後(11:00ごろ)から

※月曜日は休館(9月19日は開館)。入館は16:30まで

主催 総社市 総社市教育委員会 公益財団法人総社市文化振興財団



総社吉備路文化館

備中国分寺の北側駐車場から東方向に徒歩で約10分
岡山県総社市上林1252 ☎0866-93-2219

館名 文化勲章受章者 高木聖鶴氏 揮毫



「天馬」(平成元年。改組第 21 回日展 特選)

総社市と総社市文化振興財団の所蔵作品に加え、昨年の改組新第 2 回日展で文部科学大臣賞を受賞した「駿歩」を展示。高木聖雨氏のふるさと総社の地で力強い魅せる書をご堪能ください。



「釈処黙詩」(平成 25 年)



「良寛句」(平成 26 年)



高木聖雨

昭和 24 年、総社市真壁生まれ。漢字書家。かな書家の高木聖鶴氏の長男。青山杉雨・成瀬映山に師事。毛筆書体の篆書、隸書、楷書、行草書の全書体を研究し、「書道は瞬間の芸術である」という持論で、「魅せる書」を追及している。また、力強さと巧みなアレンジにより、現代感覚あふれる作品制作に意欲的に取り組んでいる。

昭和 49 年、日展初入選。平成元年・5 年に日展特選。平成 27 年、改組新第 2 回日展で文部科学大臣賞を受賞。

一方で、平成 26 年から毎年、総社市で開催している高木聖鶴児童生徒競書大会に携わり、郷土の書の振興に尽力している。現在は、大東文化大学文学部書道学科教授。東京都在住。

◎オープニングセレモニー

平成 28 年 8 月 5 日(金)、午前 10 時 30 分から

※セレモニー終了後、高木聖雨氏による作品解説

総社吉備路文化館

◆アクセス

総社吉備路文化館へは、備中国分寺北側の駐車場をご利用いただき、その後、徒歩でお越しください。

駐車場からは、徒歩で約 10 分です。

備中国分寺北側の駐車場までは、

◎JR 伯備線「総社駅」から車で約 15 分

◎岡山自動車道の岡山総社 IC から車で約 15 分

◎山陽自動車道の倉敷 IC から車で約 15 分

また、備中国分寺の南側にある吉備路もてなしの館そばの駐車場からは、徒歩で約 15 分です。

◆問い合わせ

☎・ファクシミリ 0866-93-2219

総社吉備路文化館

検索

